

上ノ国町

松田紗希子

1. 歴史

1.1 町名の由来

15 世紀ころ、北海道南部の日本海側は上、上ノ国、太平洋側は下、下ノ国と称されていた。勝山館を擁し、日本海・北方交易の拠点として栄えたこの地に上ノ国の名前が残ったことに由来する。

1.2 開基と遺跡

中国大陸に面した日本海側の地域は、中世の日本において国際貿易の窓口となっていた。良港となっていた上ノ国は、当時、箱館・松前と並ぶ代表的な港で、日本海交易ルートの拠点として繁栄していた。中世のまちとして 20 年におよぶ遺跡調査の結果、北海道の中世史の空白を埋める資料が多数発見され、近年注目を集めている。そのシンボルが、標高 159m の夷王山中腹にある国指定の史跡



図 1 夷王山

出典：檜山支庁ホームページ

「勝山館」である。1470 年頃に建立されたこの館は、松前藩祖、武田信広の居城。自然の地形を利用した 3 段構えの要塞は、16 世紀末頃まで日本海側での政治・軍事・北方貿易の一大拠点となっていた。この館からの数々の出土品は、勝山館の人々の暮らしが、本州方面の戦国大名治下の人々と変わらない経済的・文化的に豊かなものであったことを語る証人でもあるのだ。さらに、当時アイヌ民族が使っていた骨角器が出土していることから、この館に本州人とアイヌ民族が混住していたことを裏付けている。館近くには、支配者であった蠣崎・武田一族のものと推定される 650 余りの墓が集まった「夷王山墳墓群」も現存している。

2. 地理的概略

2.1 位置

上ノ国町は東経 140 度、北緯 41 度の北海道南西部檜山支庁(江差町 / 上ノ国町 / 厚沢部町 / 乙部町 / 奥尻町 / 今金町 / せたな町)檜山郡に属する。西は日本海に面しており、

図 1 檜山支庁の位置



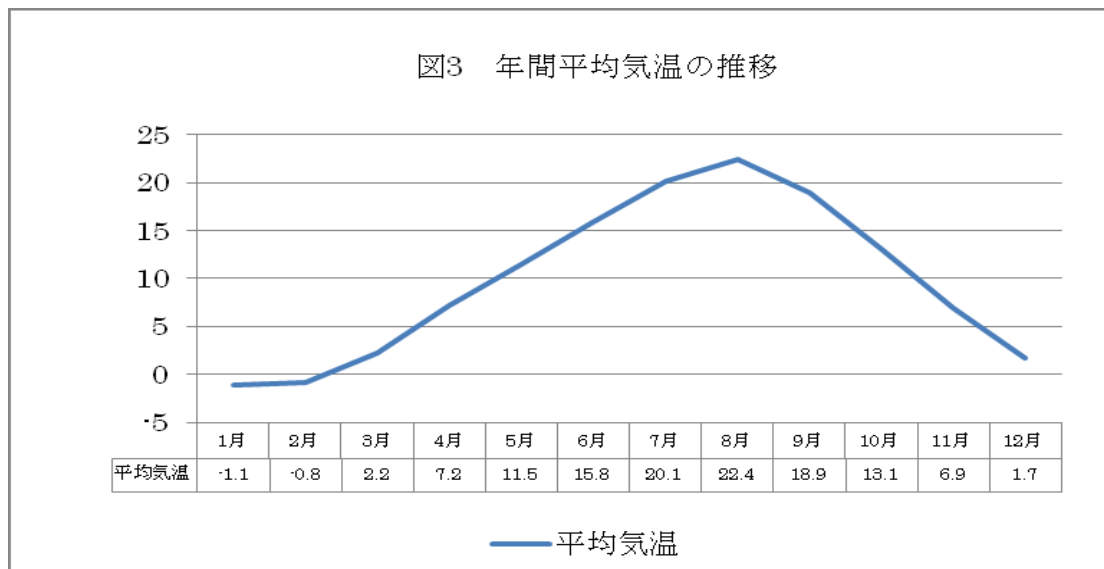
北には檜山支庁所在地の江差町が隣接する。東と南は大千軒岳をはじめとする日本海に臨む美しい自然環境に恵まれた農漁業の町であり、北海道では数少ない中世の史跡・文化財を有する歴史の町でもある。面積は 547.6 平方 km で、その 92% が地下資源・森林資源を有する山岳地帯で形成されている。人口は 6,569 人である。

図 2 上ノ国町の位置



出典：檜山支庁ホームページ

2.2 気候

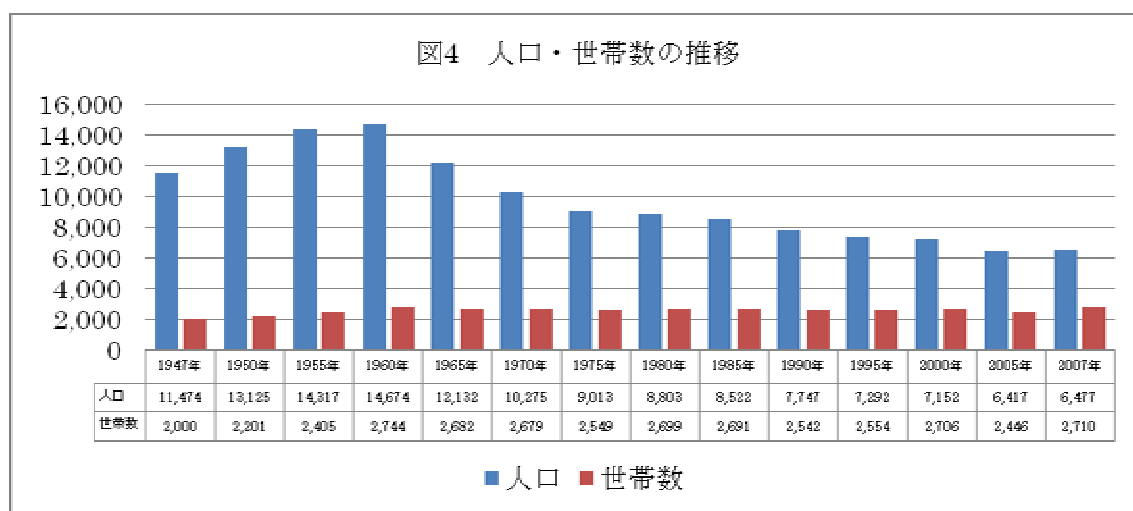


出典：気象庁

気候は沿岸を北上して流れる対馬海流による影響が大きく、寒暖の差が少なくなっており、北海道の中では比較的温暖である。年間積雪量は少ないが、雨量は多く、年間平均気温は約 10 である。岩手県盛岡市とよく似た気候である。上ノ国町では一年を通じて風が強く、特に冬期間は季節風が強く、11 月～3 月の風速の強さは道内でも有数の強さである。この風を有効に利用して、小規模ながら風力発電も行われている。

3. 人口・世帯数

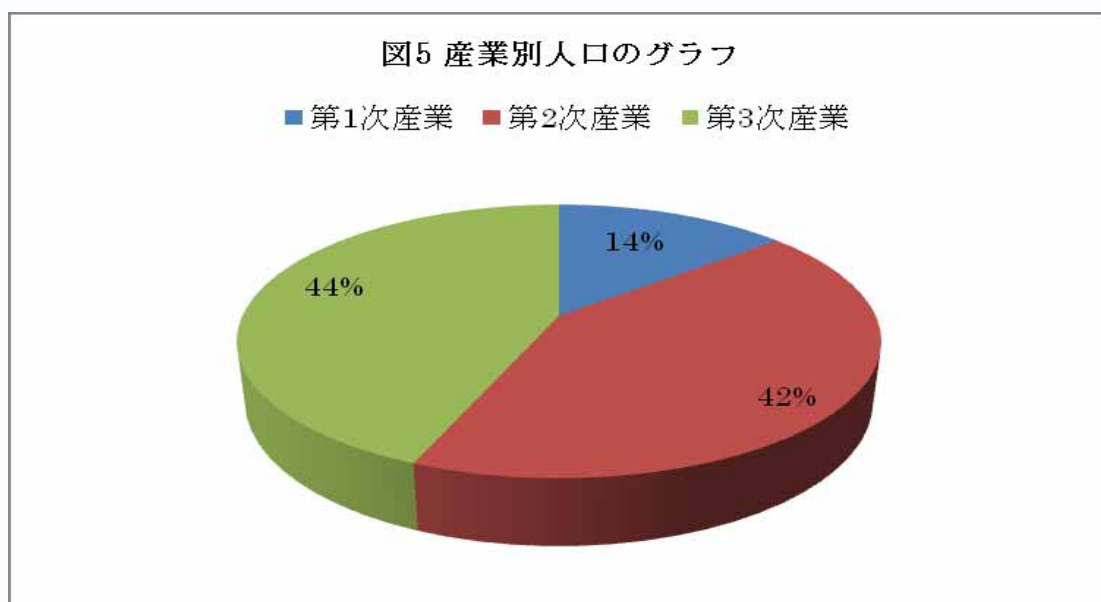
3.1 人口・世帯数の推移



出典：北海道庁ホームページ

2007 年 3 月末の上ノ国町の人口は男性 3,135 人、女性 3,434 人の合計 6,569 人である。図 4 から、1980 年から現在まで人口は多少しか減少していないことが分かる。この程度の減少は道内の他の市町村の人口の減り具合から比べると非常に緩やかな値である。次に世帯数を見てみると、人口は減少しているのに世帯数は 1980 年から現在まで大体変わらず横並びの状態推移している。これは各家庭の家族人員が縮小してきているということを表している。つまり核家族化が進行しており、高齢者のみの世帯や一人暮らしの世帯が増加しているからである。

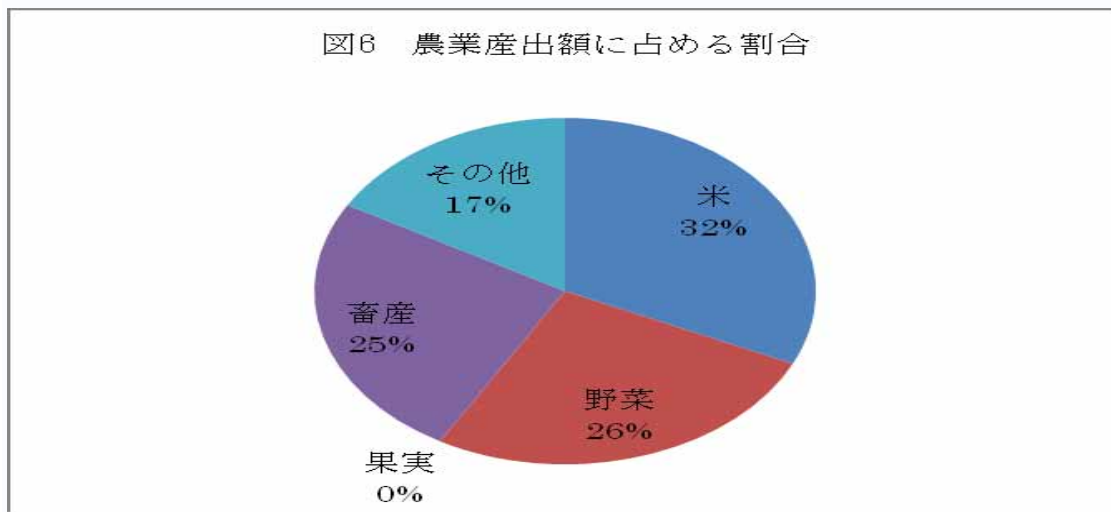
3.2 産業別に見た人口



出典：Wikipedia

2000 年の国勢調査によれば、上ノ国町の産業別就業人口割合は、第 1 次産業は 14.0%、第 2 次産業 42.2%、第 3 次産業 43.8%である。上ノ国町の産業別人口で、第 2 次産業の割合が 42.2%とが 4 割を超えているということが非常に特徴的である。第 1 次産業での農業は野菜、稲作、養豚の生産額が大きい。漁業は近海でスケトウダラ、ホッケ、スルメイカを獲るが、零細漁業者も多い。近年では漁家の経営安定を目的に「海洋牧場」と銘打って海面養殖を推進しており、アワビ、ウニなどを生産している。第 2 次産業は建設業に従事する者が多い。天の川上流の 平成上ノ国鉱山特産の鉱石ブラックシリカは遠赤外線を放射することから岩盤欲などに利用され、注目されている。第 3 次産業では、上ノ国町は旧笹浪家住宅や勝山館跡などの遺跡が数多くあるため、観光業が盛んに行われている。また、それらの遺跡を巡るツアー観光にも力を入れて運営している。

3.3 農業



出典：北海道

図6は、2004年のデータである。この年の農業産出額は7億2000万円であった。そのうち米の産出額の割合が32%と最も高く、続いて野菜の26%、畜産の25%となっている。上ノ国町は積雪寒冷な北海道でも比較的温暖な気候に恵まれているため、古くから稲作中心の複合農業が営まれてきた。図からも米の割合が高いことが分かる。しかし、経営耕地面積は極めて小さく、60%を超える減反政策の影響で農業情勢が厳しくなる中、1990年に農業指導センターを設置した。これは、農業者に新たな意欲を生み出す機能として充実させることを目的としたものである。キヌサヤエンドウ・ニラ・立茎アスパラなどの軟弱野菜を中心とした高収益作物の栽培を奨励して生産性の高い農業経営に力点を置いて農業の活性化を図っている。

4. 観光名所と特産品

4.1 名所

図7 旧笹浪家跡



出典：遊ぶべ！道南探検隊

旧笹浪家とは 18 世紀初めから続いたニシン場の網元である。1857 年（安政 5 年）家の土台替え、翌 5 年に屋根の葺き替えを行ったことを記した「家督普請控」があり、19 世紀前半の建築であることが認められている、国重要文化財として知られている。現存はしていないが、側に雇い漁夫用の棟が別に建てられていた。冬期間の浜風が強いため、北側の正面屋根を低く、南側の軒を高くして日光を取り入れやすい造りとなっている。旧笹浪家のいちばんの特徴は家の中の台所に井戸が掘られていることである。この家の中の井戸を見る目的でここへ足を運ぶ観光客も多い。

図 8 勝山館跡



出典：遊ぶべ！道南探検隊

勝山館は後の松前（蠣崎）氏の祖である武田信広が、15 世紀後半に築いた館とされ、道内に残る中世の館跡では最大のもので、国指定史跡となっている。1979 年以降の発掘調査の結果、約 40000 点に及ぶ貿易陶磁、アイヌの人々が使ったといわれる 500 余点の骨角器や宗教文化の品々、生活用具等合わせて 100000 点余りが現在までに発掘されている。また、この館がある夷王山には夜明けの塔やレストハウス、キャンプ場もあり、夏休みなどにはとても賑わっている。勝山館跡ガイダンス施設もオープンし、子どもにもさらに詳しく歴史を知ってもらうことができる。

図 9 道の駅もんじゅ



出典：クルマガ

上ノ国町の道の駅「上ノ国もんじゅ」。「もんじゅ」の名は駅から 20m 離れたところに立つ、知恵の仏・文殊菩薩に似た「文殊岩」からつけられた。この駅は知恵の仏に相応しく、日本海情報交流館“文珠”がメイン施設である。一階には日本海に関する情報が詰まった「海の図書館」があり、日本海に関する自然、歴史、文化などの本の他に、日本海沿岸市町村の要覧も揃っている。また森や川に関する本や絵本、なども豊富で、近隣の子供達の交流の場となっている。また、四季折々に変化する日本海を眺望できる二階のレストランでは、前浜でとれた新鮮な海の幸を提供しており、訪れる人々の人気を集めている。

図 10 鉱山



出典：遊ぶべ！道南探検隊

図 7 は上ノ国町早川地区にあった、マンガン・鉛・亜鉛鉱山である。道南地方に残る北海道の産業遺産としての唯一の金属鉱山であったが、1986 年 5 月、円高による採算割れにより閉山した。1936 年に鉱床が発見され、同 18 年に中外鉱業が本格的に操業を開始した。同 20 年に一度休山したが、22 年に再開した。1975 年頃までは主にマンガン鉱を、それ以降は銀、鉛、亜鉛鉱に採掘の重点が置かれた。また図 7 からはマンガンを精製するためのペンシル型の「焙焼炉」がいくつも並ぶ姿が見られる。この地区には最盛期で 1500 人もの人々が生活していたが、鉱山が閉鎖された後は無人となり、廃校になった小中学校や、商店、民家の廃墟が残され、当時の様子を垣間見ることができる。

4.2 特産品

上ノ国町は日本海に面しているため水産業が盛んである。中でもたらこやアワビは上ノ国町の特産品として知られている。上ノ国町では、風力発電所と、風力発電によるエネルギーを利用しアワビを育てる栽培漁業総合センターの建設をし、アワビの養殖に特に力を入れている。アワビ増養殖の種苗生産には、年間を通して海水温の安定が必要であり、そのエネルギー源として、長年日本海沿岸の住民を苦しめてきた風が役立つこととなった。

図 11 上ノ国町の特産品



出典：上ノ国町ホームページ

参照ホームページ

北海道庁ホームページ：<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/>

檜山支庁ホームページ：<http://www.hiyama.pref.hokkaido.lg.jp/>

気象庁：<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

Wikipedia 上ノ国町：

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%B8%8A%E3%83%8E%E5%9B%BD%E7%94%BA#.E7.94.A3.E6.A5.AD>

北海道：http://www.teikokushoin.co.jp/09_japan/data/c/01.html

遊ぶべ！道南探検隊：

<http://www10.plala.or.jp/morineri/kankou/kaminokuni/katuyamadate.html>

上ノ国町ホームページ：<http://www.town.kaminokuni.lg.jp/shisetsu/default.htm>

クルマガ：http://www.kurumaga.com/feature/shop_details.cgi?ShopNo=38